

ご挨拶

財団法人愛媛県体育協会会長 大 亀 孝 裕

愛媛県体育協会は、近代俳句の改革者であります正岡子規が野球殿堂入りをしたことを記念して、「えひめスポーツ俳句大賞」を創設しましたが、関係の方々のお力添えで本年度で四年目を迎えることができ誠に喜ばしいことであります。

このスポーツ俳句大賞は、スポーツに接して得られる感動やときめき、そして共感を俳句に詠み込むことにより、スポーツへの関心を持っていただくとともにスポーツ俳句の普及を狙いとするものであります。

今回は四年に一度開催されるオリンピックにならいスポーツ俳句大賞に特別賞を設けました。回を重ねるごとに全国から寄せられる投句数も増えてまいりました。今年是一般の部、ジュニア部ともに昨年を上回り過去最高の投句数となりました。また心配いたしておりましたハイブリッド部門にも多くの作品が寄せられこの部門も過去最高となりました。このことは、報道機関の御協力の賜物であり、且つ、この新しいスポーツ芸術に対して御支援御協賛いただきました企業のお力添えがあったからこのように多くの作品が寄せられたのであります。改めて心より深く関係の皆様方に感謝申し上げます。

第四回えひめスポーツ俳句大賞に投句されました作品はいずれも優れており、すべての俳句、作品に賞をお渡ししたいのですが、優劣をつけなければなりません。選考委員の先生方の御苦労が窺えます。

そういった中で、見事、賞に輝かれました皆様方に心から敬意を表し、お祝い申し上げます。

これを機に全国のスポーツファンの皆様には、スポーツ俳句にも一層の関心を寄せていただきますとともに俳句並びに写真愛好者の皆様には、各種のスポーツ現場に足を運ばれて「えひめスポーツ俳句大賞」への積極的な御参加と温かい御支援、御協力を賜りますようお願いいたしまして御挨拶いたします。